

この度は当社商品をお買い上げ頂き有難うございます。本書は製品を正しくご使用頂く使い方・製品説明及び注意事項を記載しております。必ず本書をお読みになってから製品の取付作業、ご利用を行って下さい。

本製品は精密機器です。本製品の落下、強い衝撃、静電気を与えないように作業して下さい。

警告 下記記載の内容をお守り下さい。お守り頂かないと火災・感電・故障・怪我の原因となります。

本製品に触れる前に身体の静電気を取り除いて下さい。静電気が発生しにくい衣類を身につけて作業を行って下さい。本製品を接続する前に必ずパソコンデータのバックアップを行って下さい。

パソコンの内部に部品を取り付ける場合は、パソコンの電源及び周辺機器の電源をOFFにしてから取付作業を行って下さい。

■下記のような場所での使用を必ず避けて下さい。
強い磁気の影響を受ける場所/静電気が発生する場所/振動を受ける場所/火気周辺、高温多湿、結露が発生する場所/直射日光を受ける場所/平らではない場所/漏電・漏水の可能性がある場所/電子機器の影響があつてはならない場所(病院等)/その他、常識では考えられない場所での使用はお止め下さい。

パソコンご使用直後はパソコン内部に触れないで下さい。パソコン内部には高温になる部分があり、冷めるまでお待ち下さい。

本製品の故障又はその使用上生じた他製品の破損・損害及びデータ破損につきましては一切の責任を負いません。必ず付属ケーブルに異常がないかご確認頂くと共にデータバックアップを行って下さい。

液体・異物が入らないように注意して下さい。また、本製品を高温・多湿の場所で使用しないで下さい。

本製品を取り付ける場合は、本書とそれら取付けるパソコン及び周辺機器の取扱説明書を合わせてご確認ください。

特定の機器でのみ発生する不具合につきましては保証対象外となります。本製品を廃棄する場合は、各地方自治体の条例に従って廃棄して下さい。最新情報は当社製品サイトにて更新情報があり次第、ご案内していく予定です。

異臭・異音がる場合はただちに使用を止め、当社までお問合せ下さい。

※取付時はパソコンの電源をOFFにし、内部温度が冷めてから取付を行って下さい。

■本製品の特徴

Windows10 / 8.1 / 8 以外のWindowsでのUASP(USB Attached SCSI Protocol)へ対応

.....UASPは対応ホストコントローラーと対応デバイスと対応OSの

3つの条件が必要となりますが、転送スピードが速くなります。

本製品では対応OSであるWindows8.1 / 8以外に7やXPでも対応出来る

ようになったドライバソフトウェアが付属しています。

VIA XHCI UASP Utility

.....上記にも触れていますようにUASP用のVLIオリジナルUASP対応ソフトウェア

の名称になります。若干癖のある操作性とはなりますのでWindows10 / 8.1 / 8の

ユーザーの方は6ページからの説明をお読みになりOS標準のドライバのまま

ご利用になるかお選び下さい。

目次

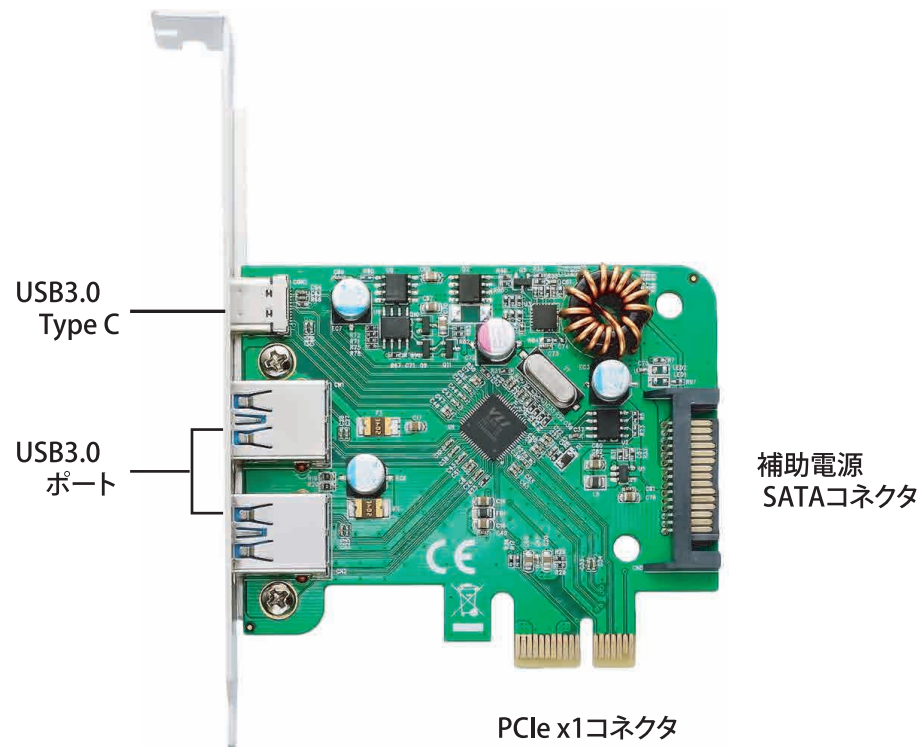
製品詳細page 2

パソコン本体に接続.....page 3

ドライバインストール.....Page 4

VIA XHCI UASP Utility.....Page 6

■製品詳細

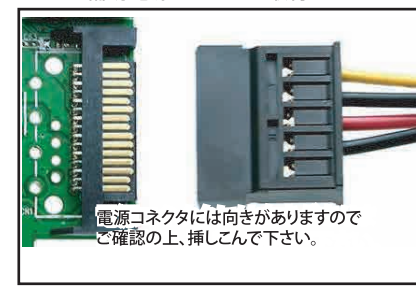


●商品スペック

製品名	未定
製品型番	SD-PEU3V-2ACL
接続スロット	PCI Express x1
インターフェース	USB3.0 [外部TypeA 2ポート+TypeC 1ポート]
搭載チップ	VLI VL805
転送速度	USB3.0準拠 (5Gbps/480Mbps/12bps理論値)
電源供給	SATA電源15ピンにて給電
対応OS	Windows 10 / 8.1 / 8 / 7 / XP (各32,64bit 対応)
サイズ / 質量	約68×83mm / 49g
付属品	● ボード本体 ● ロープファイルブラケット ● ドライバ・ソフトウェア収録CD(8cmサイズ) ● 取扱説明書 ● 製品保証書

*搭載コントローラ番号は予告無しに変更する場合がございます

■補助電源コネクタの取付



電源コネクタには向きがありますのでご確認の上、挿しこんで下さい。

※補助電源は必ず接続して下さい。

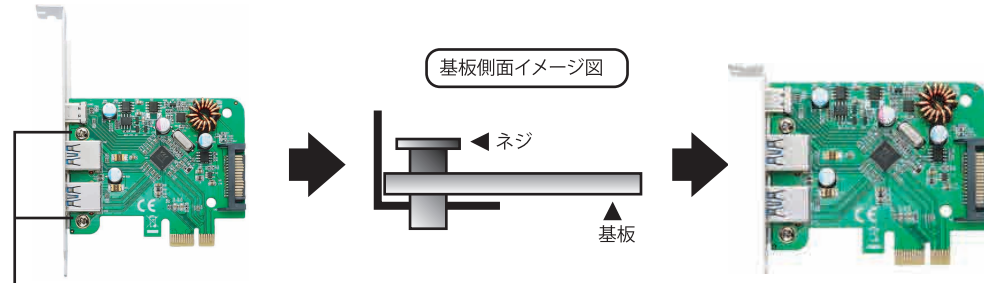
本製品のUSB TypeCは最大で5V/3Aの電源供給が可能な仕様です。そのため、本製品に接続頂くSATA電源は12V/1.5A以上電源供給を行えるものを接続下さい。(電源増幅部品を搭載しており規定電力まで上げるには最低1.5A必要なためです)

また本製品のUSBポートは3ポート合計で同時に4Aが最大となります。

■ロープロファイル型パソコンに取り付ける場合ブラケットの交換を行って下さい。

※プラスドライバは別途ご用意下さい。

※取付作業を行う場合は、静電気防止、水分の無い場所で行って下さい。



2箇所のネジを外して下さい。

先程取り外したネジと付属の
ブラケットを取り付けて完成です。

【本製品をパソコン本体に接続する】

- 1.本製品を接続するパソコン及びパソコンに接続している周辺機器の電源をOFF (パソコン本体をOFFにします。)します。
- 2.パソコン本体に接続しているケーブルを取り外します。
- 3.パソコン本体のカバーを取り外します。カバーの取り外し方は各メーカーに異なります。必ずご使用のパソコンメーカーの取扱説明書をご参照下さい。
- 4.本製品をPCI Express x1スロット部分とケースのブラケット部分の位置を確認し、ケース側のブラケットを取り外します。
- 5.PCI Express x1スロットに本製品を差し込みます。
※PCI Express スロットには向きがございませす。
溝の部分に合わせて平行に奥まで差し込んで下さい。
- 6.差込後、本製品とケース側をネジを用いて固定します。
- 7.補助電源コネクタに電源ケーブルを差し込んで下さい。
- 8.3で外したケースカバーを元に戻します。
- 9.2で取り外したケーブル類を戻します。

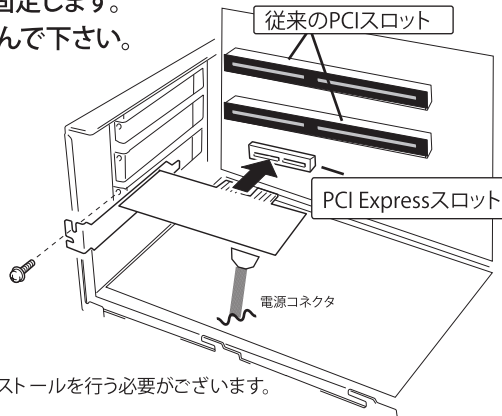
以上で接続は完了となります。

※:従来のPCIスロットには接続出来ません。

図のスロットの位置は例です。
スロット位置に関してはマザーボードにより異なります。

本製品はパソコンの電源ON後、各OSでそれぞれドライバインストールを行う必要がございませす。

省スペース型(ロープロファイル型PC)に取付を行う際は先にブラケットを取り替えて下さい。



【ドライバインストール】 ※ドライバCDが読み込めない際は弊社ダウンロードサイトをご利用下さい。

本製品を取付後、ドライバインストールを行う必要がございませす。(Windows 10 / 8.1 / 8 は除く。)
各OS共通ですのて下記手順に従ってドライバインストールを行って下さい。
※ドライバインストール前に本製品にUSB機器を接続しないで下さい。

■ドライバーダウンロードサイトのご案内

<http://www.area-powers.jp/driverdownloadpage.html>

※Windows10ではOS標準ドライバをご利用下さい。

※Windows 8.1 / 8 でご利用の際はOS標準ドライバでもご利用頂けます。

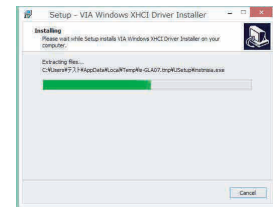
本製品のソフトウェアはご利用頂けません、OS標準ドライバでもUASPは自動認識となりますのでソフトウェアでの手動切替が手間と思われる際はOS標準ドライバをお勧めします。



本製品に付属しているドライバCDを
パソコンのCD/DVDドライブに挿入します。



「Next」をクリックして下さい。



インストールが進みます。



「次へ」をクリックして下さい。

次のページへ



ドライバCD

※ドライバCDのアップデートによりフォルダ
表記名や場所が変更になる場合がございます。



VLI

※ドライバCDのアップデートによりフォルダ
表記名や場所が変更になる場合がございます。



VL80X

※ドライバCDのアップデートによりフォルダ
表記名や場所が変更になる場合がございます。



Windows 8.1 / 8 / 7の場合

「470C」のフォルダを開いて下さい。



Windows XPの場合

「440D」のフォルダを開いて下さい。

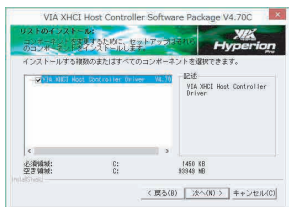


SETUP.exe

をダブルクリックして下さい。



「同意」を選択し「次へ」をクリックして下さい。



「次へ」をクリックしてください。



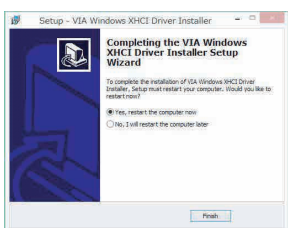
「次へ」をクリックしてください。



「次へ」をクリックしてください。



「終了」をクリックしてください。



「Yes, restart the computer now」を選択し「Finish」をクリックしてください。パソコンが再起動します。再起動して完了となります。

■VIA XHCI UASP Utilityのご利用方法

本ソフトはドライバのインストールと同時にパソコン内部へインストール致します。本ソフトは外付けHDDを接続した際にドライブのUASPモードの有効化、UASP非対応USB HDDの場合はTurboモードへ切り替える為のソフトとなります。

※必ずしも速度が上がる保障があるものではありませんので、スピード低下が起こる場合はモードをノーマルにしてご利用下さい。
※本ソフトウェアは本製品に接続しているUSB HDDのみにご利用頂けます。

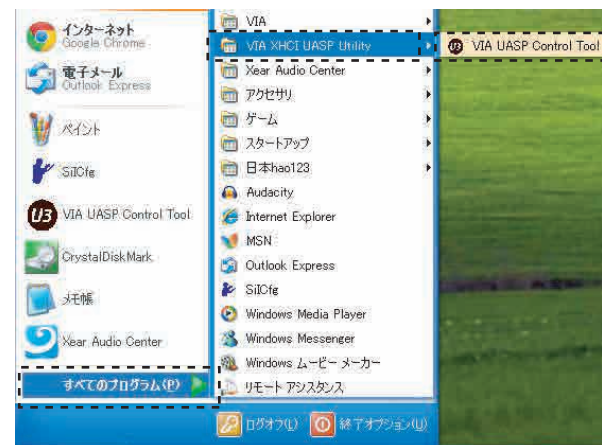
● Windows10 / 8.1 / 8をご利用の際はすべてのアプリより下記アイコンを選択して下さい。



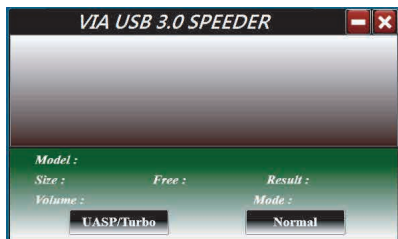
● Windows7をご利用の際はすべてのプログラムより「VIA UASP Control Tool」を選択して下さい。



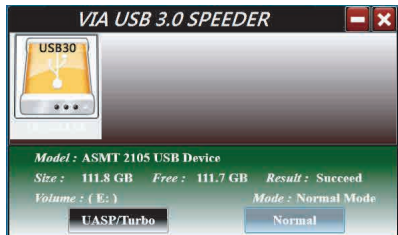
● WindowsXPをご利用の際はすべてのプログラムより「VIA UASP Control Tool」を選択して下さい。



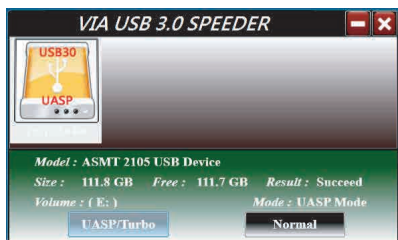
ソフトを起動して頂きますと下記のような画面になります。



上記画面は何も外付けHDDを接続していない状態になります。

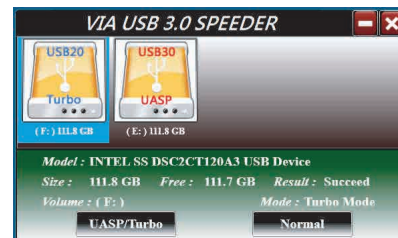


外付けケースを接続すると上記のようにHDDのアイコンが表示されます。



アイコンを選択してUASP/Turboをクリックして頂きますとHDDのアイコンにUASPの文字が表示されます。

※UASPに非対応機器ではTurboモードとなります。



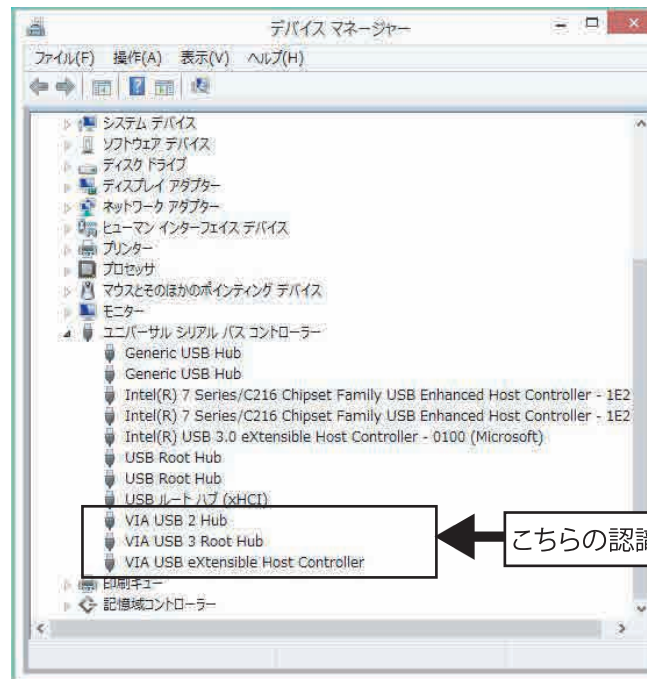
上記の例では2台接続した状態ですが、USB2.0機器がUASP非対応の為Turboになっています。モードの切り替えは接続機器個別に行って頂けます。また、モードの切り替え時は一旦取り外された扱いとなりますのでデータ通信時には行わないで下さい。



※機器の取り外しの際は必ずNormalに戻してから取り外し作業を行って下さい。

■ デバイスマネージャー認識画面

スタート→コントロールパネル→デバイスマネージャーを開いて頂き下記図のように表示がありましたら認識が来ています。



■ 認識していない際は下記ご確認ください。

● 認識しない際は接続するPCI Expressスロットを変更して下さい。
PCI Express x1のカードはPCI Express x8 / x16にも接続して頂く事は可能です。
接続スロットの変更の際はドライバの削除とスロット変更後ドライバの再インストールを行ってください。
VIA XHCI UASP Utilityが正常に認識出来なくなります。

● PCI Expressからの電力供給より低い場合本製品のパワーレギュレーターではカバーし切れない場合がございます。その際は本製品の補助電源コネクタに電源を接続して下さい。

● 電源設定(オプション)の変更をお試し下さい。(Windows8.1 / 8 / 7)
コントロールパネル→電源オプション→プラン設定の変更→詳細な電源設定の変更→PCI Expressを選択して頂き、オフに設定。
適用をクリックしOKをクリックして画面を閉じて下さい。

● パソコンのBIOS設定よりPCI Expressの設定を「GEN1」に設定変更する事をお試し下さい。
BIOS/UEFIの設定はご利用のパソコンのメーカー様により異なりますので、パソコンに付属の説明書をご参照下さい。

● 既にVLI社のUSB3.0チップを搭載している場合は干渉している事が考えられますので古いボードを取り外してから本製品の増設を行って下さい。
また、併せて古いドライバのアンインストールもお試し下さい。